

2007-2008年度

第2570地区



行田さくらロータリークラブ週報

国際ロータリー第2570地区ガバナーテーマ

「私たちは家族」

ガバナー 石川 嘉彦

ロータリーは
分かちあいの心

ウィルフレッドJ.
ウィルキンソン会長

会長方針

いつも心にロータリーバッジを

会幹編 長事集 失新澤
松渡岡辺本藤澤
橋齋前 恒忠
大啓昭恭
和介男季一恒忠

事務局 埼玉県行田市行田5-10
十万石スリーハートビル3F

電話 048(564)3000番

例会日時 火曜日12:30~13:30

例会場 アドバンテストクラブハウス

行田市天満8-1

電話 048(555)2750番

撮影: 齊藤恒会員 (武藏浦水路取水口)

印刷: マツオカ印刷株式会社

第1600回 (9月4日) 例会報告

- ◆点鐘 矢澤 大和会長
- ◆ロータリーソング 奉仕の理想
- ◆4つのテスト
- ◆ビジター紹介
- ◆会長報告 矢澤 大和会長
- ◆幹事報告 新井 啓介幹事
- ◆出席状況報告 渡辺 昭孝委員長
- ◆ニコニコボックス 半田 太委員長
- ◆委員会報告 親睦家族委員会 倉持委員長
「ロレーナ日記」 川辺委員長
- ◆クラブ協議会
- ◆本日の講話

「ロータリーは分かちあいの心」

国際ロータリー2570地区ガバナー 石川 嘉彦様

象者は40名です。ですから、会員一人一人が、出席率の2.5%を担っているわけです。あなたが出席すると、出席率が2.5%上がり、欠席すると2.5%下がるわけです。どうか2.5%を大切にしてください。

今月は、新世代のための月間です。新世代の本年度事業について纏めてみました。

交換学生 ロレーナ・フランコさんにつきましては、川辺青少年交換特別委員長をはじめ委員会の皆さん、特にファーストホストファミリーをお願いしています三谷会員には大変お世話になっています。来日二十日足らずですが、日本語も大分上達し、昨日から、進修館高校へ通学しています。また、行田RCの「鶴次郎」も在学しています。皆さんの知り合いで進修館高校の生徒が居られましたら、是非一声かけくれるように頼んで置いてください。

本年で累計金額200万円を超える小学校への図書寄贈、また11年目を迎える「高校生に輝く未来を」、進修館高校の学習講演会は、田島委員長のお骨折りでNPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 会長 大谷貴子さんの講演で話が進みつつあります。図書寄贈、学習講演会、田中委員長お願いいたします。

継続事業になるかもしれません、田中委員長にはもう一つお願いしてあります。行田RCと共同で進修館高校へ、インタークトクラブの設立の呼びかけをしていただいています。以前からの背景もありますので、時間をかけて長期戦になるかもしれません。

普通ですとこの後は、「卓話」となるわけですが、ガバナーのお話は、「卓話」ではありません。「講話」となります。「卓話」は文字通りテーブルスピーチですが、「講話」とは、「講義して説き聞かすこと」とあります。卓話ではありません。居眠りなどしないで、学生に戻ったつもり勉強してください。
以上、会長報告とさせていただきます。



会長 矢澤 大和

本日は、国際ロータリー第2570地区ガバナー 石川嘉彦様、先週に引き続き同第5グループガバナー補佐 河野雪雄様をお迎えしてのガバナー

公式訪問例会です。ガバナーには、講話をいただき、その後のクラブ協議会でのご指導、ご助言をお願いいたします。ガバナー、ガバナー補佐にはすでに9時から「さきたま古墳群」の一部をご案内させていただき、入会3年未満の会員との懇談も終了しました。ガバナーは、さきたま古墳群の見学は、初めてとおっしゃっていましたが、感想はいかがだったでしょうか。フレッシュな会員の意気込みはいかがだったでしょうか。後ほど、講話の中でも感想をお聞かせください。

「皆さん一人一人が2.5%」この数字を皆さん如何お考えになりますか。今日は、石川ガバナー効果で出席率が大変向上していますが、わがクラブ出席対

幹事報告



幹事 新井 啓介

1. 本日は、石川ガバナー公式訪問例会です。

矢澤会長と石川ガバナーをお向かいに行き、河野ガバナー補佐と一緒に、さきたま古墳公園をご案内してまいりました。その後、役員との協議、また新入会員を交えての懇談を行いました。例会では、石川ガバナーの講話を頂きましたが、例会終了後、石川ガバナー、河野ガバナー補佐と共に、クラブ協議会を行い、その後、懇親会を予定しております。

本日の終了時間は、5時半ごろになると思われますが、最後まで会員皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

2. 河野ガバナー補佐をお迎え致しました先週8/28の例会後、第4回理事会が開催されましたのでその報告を致します。

①10月のプログラムが決定いたしました。皆様には追ってFAXにてご連絡いたしますのでよろしくお願ひ致します。

②9/20(木)3クラブ合同例会が開催されます。午後6時点鐘となりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

③10/23は、企業訪問例会で、訪問企業は、ティ、エステック(株)埼玉工場です。アドバンテストクラブハウスにて昼食後、車乗り合いにて移動していただきますのでよろしくお願ひ致します。

④第18回浮き城のまち行田子どもまつりを本年も後援致しますのでよろしくお願ひ致します。

⑤交通安全フェアIN行田に協賛品(1万円)を提供させて頂きます。

出席報告

出席委員長 渡辺昭孝

会員数	出席対象者数	出席	メークアップ	出席率
41名	40名	36名	2名	95%

ニコニコ報告

半田委員長

(ガバナー補佐)

- ・河野 雪雄 続けてお邪魔致します。どうぞよろしく。
- ・矢澤 大和 石川ガバナー、河野ガバナー補佐様ご来訪ありがとうございます。

・矢澤 大和

河野ガバナー補佐、ご指導ありがとうございました。

・新井 啓介

石川ガバナーの公式訪問を心から歓迎いたします。河野ガバナー補佐ご同行ありがとうございます。さきたま古墳をご案内させて頂きましたが、いかがでしたでしょうか!

・清水 孝男

ガバナー石川嘉彦様の公式訪問有難うございます。「分かち合いの心を学ぶ 秋の例会」

・清水 孝男

ガバナー補佐 河野様の引きつきのご来訪、有難うございます。「爽やかに 実現しよう 家族の心」ガバナーの方針実現のため、ご指導願います。

・清水 孝男

郷土の盟友江利川毅さんが、厚生労働省の事務次官に就任されました。「厚労の 信頼回復 秋の陣」(江利川次官の生家は清水宅のすぐ近所です。)

・古田 稔

再たび河野補佐とお会い出来嬉しく思います。

・細井 保雄

石川ガバナーご訪問して頂きありがとうございます。今年は地区補助金委員長として、お世話になります。

・横川 福治

石川ガバナー様、本日はご苦労様です。ご指導の程、宜しくお願ひします。

・井上 博司

結婚祝いありがとうございます。石川ガバナー御来訪誠に有難うございます。本年度も宜しく御指導の程、お願ひ申し上げます。

・井上 博司

ガバナー訪問が無事終了したら、次は浴衣例会。天気と体調がよかつたら山越えして軽井沢まで歩き通してみようかと秘かに思っております。

・橋本 恭一

先日フジテレビで放映しております、SMAP×SMAP(スマスマ)の中居君のコントにフレンチのシェフ役で出演いたしました。放映日はまだわかりません。

・田中 利幸

石川ガバナー、河野ガバナー補佐、御来訪誠に有難うございます。本年度も宜しく御指導の程、お願ひ申し上げます。

・江原 孝次

以下同文

松本 尚

小澤 誠邦

斎藤 恒

松岡 圭男

古田 稔

戸ヶ崎直司

松本 健一

川辺 秀夫

田邊 弘司

三島 務

小澤 健一

高根沢宏一

神田日出雄

渡辺 昭孝

前澤 忠

島崎 義春

田島 博夫

倉持成一郎

阿部秀二郎

三谷 一郎

春日 雅樹

鈴木敬一郎

飯島 千裕

・半田 太

矢澤年度スタートして2ヶ月がたちました。ニコニコの方も順調にのびていますので、引き続き皆様の御奉仕おまちしております。



第5グループガバナー
石川 嘉彦

「ロータリーは 分かちあいの心」

本日は訪問に先立ちまして矢澤会長、新井幹事様には、さきたま古墳群、さきたま資料館をご案内いただき大変楽しい時間を有難うございました。ガバナーとは 支配者や管理者ではなく ロータリーの理念をきちんと自分のものとして身につけたリーダーでなければなりません。そういう意味では未熟なガバナーですがロータリーの心を皆様と共に分かち合いたいと思います。

RI会長Wilfrid J. Wilkinson のスピーチはワーズ・ワースの詩を引用して始まりました。「善き人の人生の中で最良たるもの、それは親切心と愛の行為です」私たちはただ口先で人類愛を語るだけではありません。ロータリアンである私たちは、その愛を実践し、分かちあい、互いに助け合うのです。こういった理由から、2007-08年度のテーマを"Rotary Shares" 「ロータリーは分かちあいの心」としました。と語られました。

2003名：この数字はもうご存知と思います。これが我々の本年度のスタートの人数です。この数字が大きいか小さいかは皆様のご判断にお任せします。私はこの2003名の同士お一人お一人に握手を求め「おめでとうございます」と言いたいのです。「ありがとうございます」ではありません、ロータリアンであることを選択した事への祝福の握手です。この志をしてスタートした皆様が今思っていらっしゃる「ロータリーに入会して良かった」という気持ちをあなたの知人に分かちあって下さい、私達の仲間は減ることなく必ず増えてくる事を確信しています。

私たちにとって一番幸福なことは何でしょうか・・・生涯をかけて打ち込むことの出来る仕事を持っていることだと思います。今この例会場にいらっしゃる皆様は例外なく世界一の幸せ者といえるでしょう。専門職を持っているか事業経営者、又はそれを成し遂げて次世代に譲りゆっくりロータリーを楽しんでおられる方々です。我々は経験・専門知識技能・そして幸いにしていくらか恵まれた財力を持っています、他人の役に立つ事になるならば自ら進んでこれらを分かちあいましょう。ロータリーは分かちあいの心です！

米山奨学推進委員 井上 博司

本日は、ガバナー公式訪問ですので、米山奨学会員会の今年度のプログラムの一部、そしてその経過報告を時間が有りませんので、少しだけ紹介させて頂きます。

◎6/16(土)

川越市に於いて、米山学友会が開催されました。大勢の奨学生、そしてそのO.B又は役員の皆さんが出でしまして大変盛り上がり、有意義なひとときを過す事が出来ました。

◎7/9(月)

川越プリンスホテルにて、地区役員合同会議がありました。

◎7/22(日)

米山奨学部門セミナーと称し、先ず石川ガバナーの点鐘に始まりまして、米山部門委員長の西澤孝夫委員長より「今年度米山奨学部門の方針と活動について」の卓話がありました。その後に「奨学生による自己紹介スピーチ」が、21名の奨学生全員からありました。そんななかで、ネパールの駿河台大学のパタック、スーリヤ・パラサード君は、スピーチの中で日本に来て「日本文化に触れる事ができ、大変嬉しいし、日本語もマスターする事ができた。」と言っておりましたので、我が国で金儲けでもする!!...とでも云うのかと思いましたら「ネパールに帰り政治家になってネパールの為に尽くす。」と申しましたので大変驚かされると共に感心し、思わず拍手を送りました。

◎8/13(月)・14(火)

秩父市内にて奨学生と学友会の参加を得ての集いました。

◎9/7(金)

川越ガバナー事務所にて会議があります。

◎9/8(土)・9(日)

米山研修会が有り「米山記念館」を行ってきます。

◎9/23(日)・24(月)

新潟にてのロータリーの勉強会に参加します。

◎10/2(火)

西澤部門委員長と奨学生が卓話に来ます。

◎11月

カウンセラー研修会が川越で実施されます。この様に、米山部門委員会は数多くの会議、会合を持ち、皆で頑張っておるのが手を取るように、ご理解頂けたものと思います。「米山とは将来、母国と日本のかけ橋となり、貢献する事が期待できる優秀な学生の支援をするものです。又、これ迄に支援した奨学生は累計で13902名、その出身国は世界109ヶ国の地域に及びます。そして、2007年度は財団設立40周年の記念すべき歳です。全員で頑張っていきたいと思います。これからも追って紹介していきたいと考えます。宜しくお願い申し上げます。

委員会報告

職業分類委員会

委員長 小澤 健一

ロータリークラブ定款に、クラブは同一職業から5名迄の会員数を認められています。我がクラブも現在40名と減少ぎみです。今後のクラブ運営にも会員資格備えた若い人達を探すことを念頭に置き努力いたします。

候補者を例会に招待しロータリークラブとは実際に何をしているところか、多種多様の職業の人々と会話をし、親睦のひと時を過ごし、卓話者にも感銘を受け有意義な奉仕プロジェクトだと認識していただきます。

会員保持・増強委員会

委員長 島崎 義春

今年度、会長より『なにがなんでも 純増4名以上』と近年にない厳しい目標を頂いております。委員会メンバー一致団結して目標を達成できるよう努力いたします。

また今年度より委員会名が変わりました。退会防止にも例年以上に力を注いで行きたいとおもいます。しかし会員の皆様のご協力なくしては目標達成は困難です。行田さくらロータリークラブの会員は、全員「会員保持・増強委員会」の委員になって下さい。よろしくお願いします。

1. 目標、純増4名以上、退会者0名
2. 次年度以後のための増強名簿の作成

ロータリー情報委員会

委員長 川辺 秀夫

今年度方針等については、年度計画書記載のとおりですが、前年度後半に4名、今年度矢澤・新井年度、早速1名入会して頂きましたので、炉辺会合等を通じて研修を深め、真のロータリアンになって貢うべく努力をしていきます。

青少年交換特別委員会

委員長 川辺 秀夫

委員会の運営方針については、年度計画書記載の通りです。交換留学生のロレナ・フランコさんが、9/3日昨日埼玉県立進修館高校の始業式に出席、日

本での学生生活が始まりました。現在会員の三谷さんにホストファミリーとして世話をしています。会員の皆様と力を合わせて彼女がよく日本、行田を理解し、また私達もメキシコを勉強し、お互いに一層、親善が深まるよう委員会活動を行います。またロレーナ日記として毎例会ごとにロレーナの様子を報告致します。

会員選考委員会

委員長 細井 保雄

この委員会は、会員に推薦されたすべての者を個人的な面から検討してその人格、職業上および社会的地位並びに一般的な適格性と徹底的に調査しなければならない。そしてすべての申し込みに対する委員会の決定を理事会に報告しなければならない。このように手続要領にありますので実行して参りたいと思います。

クラブ奉仕委員会

委員長 田邊 弘司

ロータリークラブの特徴のひとつが、ほぼ毎週1回開催される例会です。

ロータリクラブを学校にたとえるならば、例会は授業に当たると考えられます。例会の充実が発展の源です。各委員会と連携し一年間活動します。会員の皆様のご協力をお願い致します。

出席奨励委員会

委員長 渡辺 昭孝

ロータリアンにとって、例会に出席することは、会費納入・ロータリーの友購読と並ぶ3大義務の一つといわれています。企業や公的団体ではなく、全くの任意団体の「クラブ」なのに、なぜ、出席が義務とされているのでしょうか。世間には名前だけの会員、会費納入だけの会員が多数含まれる団体もたくさんあります。役員等でない限り、出席が義務とされる団体は滅多にありません。ロータリーが会員の出席を重視するのは、「奉仕」も「親睦」も、抽象的な存在の「クラブ」によってなされるのではなく、そこに「人」が実際に集うことで、自発的になされていくものだからではないでしょうか。会員ひとりひとりの個性や職業観を大切なものと考える結果、「まずは出席から」というルールができあがったのではないかと思います。

親睦・家族委員会

委員長 倉持成一郎

親睦・家族委員会は、会員・家族の親睦を企画する事により、クラブ活動の充実化の一部を担う潤滑油的な存在であると考えます。

当委員会では、会員・家族の皆様に、より楽しく、より親睦が深まるような、親睦活動・例会を図られるよう「家族の支援があるからロータリーがある」を基本念頭に、努めさせて頂きます。会員・ご家族の皆様の、ご協力、宜しくお願ひいたします。

事業計画

1. 9月 9日（日）～10日（月）ゆかた例会
 2. 12月18日（火）クリスマス望年会
 3. 4月13日（日）～ 15日（火）観桜旅行
 4. 6月22（日）最終例会
- * 結婚祝い（食事会）
* 誕生祝い（記念品）

プログラム委員会

委員長 横川 福治

本年度のRI会長・石川ガバナーのテーマが、共に「ロータリーは分かち合いの心」ですので本年度の例会プログラムも、各委員会がもれなく例会を担当して戴きたいと考えております。さらに、矢澤会長の意向であります健康をテーマにした例会を2ヶ月に一度程度開催して戴き、健康増進につとめ、ロータリー活動に、個々の企業の発展にそして職業奉仕に活躍して戴きたいと存じます。

又、月のテーマの例会を地区委員の方をお呼びし勉強し、会員各位のロータリー認識のレベルアップが出来ればとも考えております。各委員長さんのご協力をお願い申し上げます。

クラブ会報・IT委員会

委員長 松岡 國男

今まさにIT化の時代です。クラブ会報もIT化、インターネット等の利用も活発化し、当社もIT化、デジタル化をほぼ90%達成致しましたので対応できると思います。又経費削減を会長より強く求められましたので、約半分くらいは新井幹事さん、事務局田口さんにお骨折りいただきたいと思います。

クラブ会報はクラブの顔であり、我がクラブの活動についての情報を次の世代に伝えるとても大切な事だと思います。そのためには各委員会と連携を密にしながら、例会や行事の忠実な記録と次の例会の

行事についての記載により会員の出席をうながす事にあると思います。

なおクラブ内の情報伝達も重要な役目と考え、会長と各委員会及び会員とのパイプ役になれたらとも考えて居ります。

尚、卓話、会長、幹事報告等の原稿は例会の翌日までに必ず提出をお願いします。

雑誌・広報委員会

委員長 古田 稔

会長の命により「ロータリーの友」から、隨時会員の皆様に紹介していく記事内容を抽出して、毎月委員会報告を予定しています。同時にロータリーを広く一般市民に広める為のPRと、報道機関との繋がりを深めて行きたい。

皆さんに宜しくお願ひ致します。

- (1) 毎月第二例会に報告して、その際、私の感じた事も独断で話してみたい。
- (2) 青少年交換生事業も初めて我がクラブで緒につけるので、この広報について広くPRするべく鋭意検討したいと思っている。

スマイルボックス委員会

委員長 半田 太

スマイルボックスとは（ニコニコボックス）、「会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱」とあります。そして例会をにぎわせて親睦を増進し、そのお金が社会奉仕資金になる、即ち「親睦から奉仕へ」のロータリーの本質を具現している。

楽しかったこと、仕事のこと、家族のこと、心に残ったこと、なかなか普段は面と向かっていえないこと、当委員会が代弁報告させていただきます。例会出席して「親睦と奉仕」を両立し、最終例会には私がニコニコと報告できますよう皆様のご協力をお願い申し上げます。

職業奉仕委員会

委員長 渡辺 昭孝

ロータリーの綱領の第2に掲げられているおり、各自が職業を通じて社会に奉仕することが職業奉仕の理念です。一流と呼ばれる企業の不祥事が新聞紙上を度々賑わす昨今において、ロータリーの活動を通じてこの理念を今一度心に刻む機会を持つことを、本年度の目標としたいと思います。

具体的な事業案は次のとおりです。

- 1.会員の事業遂行上の参考となる先進企業の視察研修
- 2.各自の事業と職業奉仕をテーマとする会員卓話
- 3.埼玉県教育委員会の高校生社会体験活動への協力

健康増進委員会

委員長 阿部秀二郎

私たちロータリアンは、それぞれの職業を基礎にそれを出発点として奉仕活動を担っています。そのために「健康」であることが大前提です。

いうまでも無くそれの方が自分の健康について留意されていますが、健康増進委員会としましては会員の皆様が健康を考えていく上でのきっかけとなる情報を提供していくことを考えていました。その企画の一つとして既に湯場十善氏の卓話をいただいており、このような卓話をあと三回位もってまいりたいと考えております。また、その外の健康に関する情報を提供しつつ「健康増進賞」を設定して、会員の皆様の健康管理意識の高揚に努めて参りたいと考えております。

社会奉仕委員会

委員長 田島 博夫

本市では、行田商工会議所を中心に、「さきたま古墳群」の世界遺産登録運動が盛り上がりを見せています。多くの企業・団体・個人のサポーターに協賛をいただいているが、我々としては登録は最終目標ではなく、地域での維持・管理が未来永劫必要となる上で、地域の人々に郷土遺産としての知識や地元愛を継続的に醸成していくことが大切と考えます。今年度はその為の一歩として、地元小学生向けに歴史教育に使えるようなツールを作成し、配布を考えております。郷土史（さきたま古墳群の歴史的価値）により一層の興味・関心が高まればと願っています。

環境保全委員会

委員長 橋本 恭一

年度計画書に基づき継続事業であるキタミソウの保護について説明。

環境保全の立場から「さくら」について知識を深め、さくらの植樹や保全の現在の時代にふさわしいあり方を考えてみたい。

新世代青少年委員会

委員長 田中 利幸

本年度は、矢澤会長の考えにより、新世代奉仕委員会と青少年委員会を一つに統合した委員会となります。青少年委員会の主なプロジェクトは「青少年に輝く未来を」をモットーに行田さくらロータリークラブが、学習講演会を市内の高校において、10年間継続実施されておりますが、本年度も進修館高校において3月中旬に行うべく学校側と相談の上計画して参ります。また、同高校に本年度、行田RCの口

ききにより インターアクトクラブが発足する可能性がありますので、その時には、新世代奉仕委員会として学生達をサポートして参ります。新世代奉仕委員会として、我がクラブは継続事業といたしまして、市内の各小学校へ図書の寄贈を行っておりますが、本年度は前年川辺年度に市内16校中8校に実施された、残りの8校に寄贈を行います。また、3部門より構成されます新世代のそれぞれのセミナーに出席しつつ①アクト委員会 ②青少年交換委員会 ③ライラ委員会（青少年指導者養成講座）の青少年との交流を通して ロータリアンとしてのスタンスの確立また優秀なる青少年の育成、感化にいくらかでも寄与できればと考えております。

本年度は、8月よりメキシコの女子学生を受け入れホストクラブとしてお世話することになっており、青少年交換特別委員会のサポートも微力ながらさせていただきます。

ものづくり大学交流委員会

委員長 細井 保雄

ものづくり大学は、地元行田市のシンボルの一つであると思います。2002~2003年度「ものづくり大学奨学金」を創設しました。今年も4人の学生に支給いたします。担当の先生や学生の皆様を例会にお招きして、卓話をお願ひ致します。

さくら文化委員会

委員長 斎藤 恒

初代会長故栗原正次郎さんが日本桜の会より寄贈された桜1千本を武藏水路沿いに植樹し、その思いを込めて命名し創立した「行田さくらロータリークラブ」もはや創立32年になります。

その間さくらにこだわり市内各所にさくらを植樹してまいりました、創立10周年には北村西望翁より「武藏野千本桜」の揮毫も頂きました、そして創立15年には武藏水路沿いのさきたま緑道にその石碑を建立しRI会長賞を受賞しました。

この伝統ある桜文化を皆さんと共によりいっそう高めて行きたいと思います、会員の皆様の理解と協力を宜しくお願ひ申し上げます。

事業計画

- 1 行田市商工会議所、社団法人埼玉県トラック協会 行田支部に協力して、さくら植樹の可能性を模索します
- 2 環境保全委員会と協力し「行田さくらマップ」を作成致します

国際奉仕委員会

委員長 半田 太

ロータリーは親睦に始まり、職業奉仕（職業人としての奉仕）に目覚め、それが社会奉仕（市民、あるいは国民としての奉仕）に展開し、ついには国際奉仕（地球人として、あるいは人類という生き物としての奉仕）の花を咲かせるといわれております。

今日、世界中の20%（約10億人）の子供が読み書きできないといわれております。また、10億人ぐらいの人々が安全な水を飲む事が出来ないと言われております。

国際奉仕を通じてこれらの恵まれない人々に対して会員皆様の少しずつご協力をお願いしたいと思います。しかし、クラブ独自で行うには色々と難しいため、RI、地区協議会を通じての寄付行為となります。ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会

委員長 松本 健一

我がさくらロータリークラブも32年目を向かえ、会員数も10名ほど激減したまでの例会が続いて居り寂しい毎回の出席数であります。矢澤会長は、若手を理事に登用して来年、再来年と先を見据えた組織編制で1年間を、考えてスタートする模様です。会員の半数近くがパスト会長ですので会員一丸となっての増強が急務です。沢山の情報を、会員増強委員長に寄せて頂きたいと思います。

さて、ロータリー財団では非営利団体法人で目標は、人道的、教育的、文化交流プログラムに補助金を授与することにより、世界の人々の間に理解と友好関係を増進することにある。今年度のガバナーからの希望額は別紙の通りです。

全会員の皆様、御協力を願いいたします。

米山記念奨学会委員会

委員長 田中 清自

ロータリーの理想とする、国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献するため、御理解を頂き、一人平均 17,000円寄付をお願い致します。

今年は、米山奨学金のクラブ支援を勉強して、一昨年カウンセラーをさせていただいた、留学生の支援を半年でも、出していただくよう本部に申請させて頂きますのでお願い致します。

世界社会奉仕委員会

委員長 前澤 忠

我々世界社会奉仕委員会は、世界の至る所で、紛争や天災による飢餓や医療不足による、不幸な人々を少しでも助けるため、私達ロータリアンに出来る可能な限り、援助を会員に呼びかけていきたいと思っております。一年間、ご協力を願い致します。

明日のための特別委員会

委員長 田邊 弘司

2004年11月、クラブリーダーシップ・プラン(CLIP)がRI理事会において承認され、クラブの活性化を真剣に考える時期を迎えております。CLIPは委員会構成の簡易化や計画の持続性などの新しい発想が盛り込まれています。クラブの実績に合わせたクラブ細則とは何か、会員の皆様と研究・検討を行いたくお願い致します。

S A A

委員長 戸ヶ崎直司

行田さくらロータリークラブも創立30年を過ぎ、創立の理念、クラブ運営、例会のあり方等々について再検討する時期に来ているように思います。

今年度矢澤会長は、心に3個のロータリーバッジを点けて100%ロータリアンを目指しますと約束をしています。

当委員会も、会長の考え、志を十分に理解し、今年度の方針・目標が達成できるよう努力してまいります。その為に次のことを重点に例会を進めてまいります。

- 1 委員は例会時間の30分前に集合しスムーズに例会が進行できるよう準備する。
- 2 親睦委員会、出席委員会と常に連絡を取り、来訪者への気配りをすると共に、楽しい例会作りに心がける。
- 3 秩序ある例会、品位ある例会に心がける。
- 4 卓話者の時間を十分確保する為に最善の努力を図る。

■ 石川嘉彦ガバナー公式訪問風景 ■

